

スリーテックス ウレア

[ThreeTex-Urea]

共用廊下・ベランダの*複合防水及び側溝の防水改修は
工期短縮が可能なスリーテックス ウレアが常識を変える

POINT.1 上塗り不要で工期短縮を実現

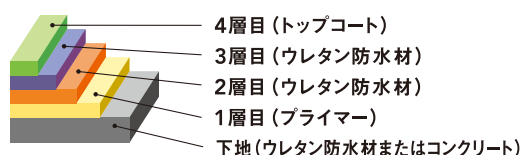
スリーテックス ウレアは、1液タイプの高強度ウレタンウレアです。

共用廊下・ベランダ床の側溝等に特化した防水材で、従来のウレタン防水材工法と比べ施工性に優れ、刷毛・ローラー等での施工が可能です。

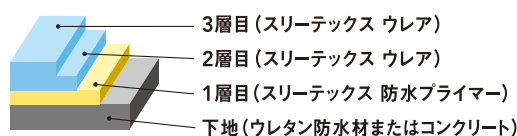
また、硬化促進剤を添加し硬化速度を調整することができます。（オールシーズン使用可）

●従来のウレタン防水工法と比べ工期短縮が図れます

ウレタン塗膜防水工法 4工程



スリーテックス ウレア工法 3工程



※複合防水とは、異なる機能を持った複数の防水材を組み合わせ、互いの良い性能により防水性を高める工法です。

POINT.2 長期耐候性に優れています

●促進耐候性試験の結果

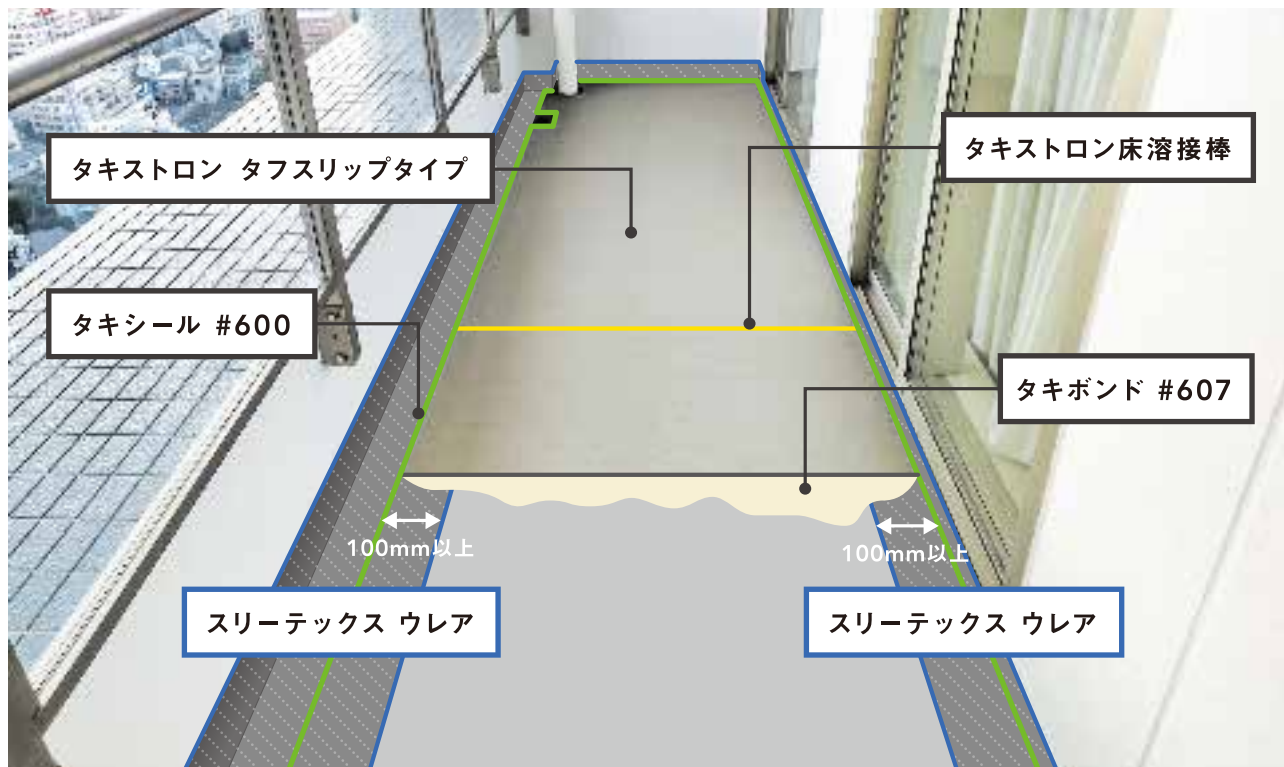
促進耐候性試験はサンプル板に防水材を規定量塗布し、機械的に紫外線の照射と散水を交互に繰り返し、短時間で防水膜等の劣化を促進させる方法です。

初期	4000時間	6000時間	8000時間
—	異常なし	微細な退色	微細なクラック

サンシャインウェザーメーターによる試験

POINT.3

側溝から平場まで複合防水層を形成



複合防水（共用廊下・ベランダ）とは、異なる機能を持っている防水材が互いに性能を補完しあう防水工法です。

側溝・巾木を耐水性に優れたスリーテックス ウレアで施工後、平場をタキロンシーアイ独自の耐水性に優れた「タキストロン耐水工法」にて施工することにより、防水の耐久性・安全性の向上を生み出します。

POINT.4

10年の長期保証を実現しました

※テクノ建設サービス(株)とタキロンマテックス(株)の長期保証(10年)が可能となりました。

※防水保証対象となる箇所は、ベランダ・共用廊下の床です。尚、外階段・鉄骨階段・雨掛りの共用廊下・バルコニーは対象外とします。

※タキストロンタフスリップタイプは、クロスネット処理された番手が対象となります。見本帳の番手によっては一部対象外のものがございますので、事前にお問い合わせください。

POINT.5

テクノ建設サービス株式会社の 責任施工商品です

材料の品質が良くても、施工の完成度が低いと満足な性能を発揮することができません。

施工者・施工管理者は専門の講師によるID研修を受講しなければ、施工に携わることができません。

更に材料・施工の両面から品質基準を満たすことによって長期保証が可能になりました。

標準施工仕様書

施工部位：屋根のある開放廊下
：屋根のあるベランダ
：内部階段

屋根のある開放廊下・屋根のあるベランダ・内部階段の側溝(防水)

スリーテックス ウレア

	工程	作業内容	使用器具
①	清掃	・土・ホコリ等は高圧洗浄機で水洗いする。 ・油污れは洗浄用溶剤をウエスに含ませてふき取る。	高圧洗浄機 ウエス等
②	下地補修	・コンクリートの欠けは樹脂モルタル等で補修する。 ・下地をサンドペーパーにて平滑に処理する。 ・側溝内のヘアークラック及び段差をウレタン等速乾シール剤等で補修する。 ※出隅は補修用テープ等で補強する。	コテ・パテペラ 刷毛
③	下塗り	・スリーテックス防水プライマーを刷毛・ローラー等で塗布する。(無希釈) 塗布量：旧塗膜がウレタン防水材の場合0.08kg/㎡、コンクリートモルタル素地の場合0.15kg/㎡。 上塗り迄の間隔は30分以上とする (23℃50%RH)	刷毛 短毛ローラー
④	上塗り (2回塗り)	・スリーテックス ウレアを刷毛・ローラーにて平滑になるように塗布する。 ・上塗り1回目の施工後(硬化後)表面をサンドペーパーにて平滑に処理する。 塗布量：0.4kg/㎡/回×2回塗り。 指触乾燥まで2時間以上。(23℃50%RH)	刷毛 短毛ローラー

長尺シート張りの下地(防水)

スリーテックス ウレア

	工程	作業内容	使用器具
①	清掃	・土・ホコリ等は高圧洗浄機で水洗いする。 ・油污れは、洗浄用溶剤をウエスに含ませてふき取る。	高圧洗浄機 ウエス等
②	下地補修	・コンクリートの欠けは樹脂モルタル等で補修する。 ・下地をサンドペーパー等で平滑にする。 ・立上りと平場との入隅はウレタン等速乾シール剤等で処理する。 ・微細なヘアークラック・段差は専用エポキシ系パテ等で補修する。	ヘラ・パテペラ 刷毛
③	下塗り	・スリーテックス防水プライマーを刷毛・ローラー等で塗布する。 上塗り迄の間隔は30分以上とする。(23℃50%RH) 塗布量：旧塗膜がウレタン防水材の場合0.08kg/㎡、コンクリートモルタル素地の場合0.15kg/㎡。	刷毛 短毛ローラー
④	上塗り	・スリーテックス ウレアを刷毛、ローラーにて平滑になるように塗布する。 塗布量：0.4kg/㎡/回×1回塗り。 指触乾燥まで2時間以上、長尺シート張り作業迄の養生時間は12時間以上とする。(23℃50%RH)	刷毛 短毛ローラー

※RHはrelative humidity (相対湿度) の略 ※スリーテックス ウレアの詳細については、施工要領書を参照ください。

側溝から平場まで複合防水仕様

タキロンマテックス(株)製防滑性ビニル床シート

工程	使用材料	ポイント
下地確認	—	・スリーテックスウレアの硬化状況を確認する。 ・ホコリはないか目視で確認する。
接着剤塗布	タキボンド#607・#701	・接着剤を塗布ムラが生じないように均一に塗布する。
接着剤塗布	タキストロン他	・タキストロンを寸法に合わせて張り付ける。 ・しごき圧着、エア抜きを十分に行い、端部は転圧ローラーで圧着する。 ・カッターナイフでスリーテックス ウレアを傷付けないように注意する。
	ドレーンレール	・ドレーンレールを寸法に合わせて張り付ける。
継目処理	タキストロン床溶接棒	・接着剤硬化後、継目部をU字溝切り機でシート全厚の2/3の深さに溝切りし、 「タキストロン床溶接棒」で熱風溶接する。
端部処理	タキシール#600	・端部を「タキシール#600」で処理する。

オープンタイムの目安 (23℃50%RH)	接着剤	オープンタイム	張り付け可能時間	※詳細につきましては、タキロンマテックス(株)の施工手順書をご参照ください。
	タキボンド#607	20～30分	40～50分	
	タキボンド#701(平滑専用)	30～40分	50～70分	

品番：HK/XG/PRE/RA/NA/ZA/HA/FH/AHL/AHT/MR/LB/LX/WB等

スリーテックス ウレア施工時注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度（80%以上）・低気温（5℃以下）の場合は施工を避けてください。
2. 被塗面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
3. 高圧洗浄後、24時間日以上乾燥時間を取り、下地を十分乾燥させてください。（23℃50%RH）
4. 施工後、降雨や結露等で白化した場合は、目荒らしを行ってから再塗装してください。
5. スリーテックス ウレアは内容物が均一になるように十分攪拌してください。
希釈溶剤での薄めすぎは仕上がり不良等が起こるため規定範囲（5%以内）を超えて希釈しないでください。
6. ロール施工・刷毛での施工の場合、一方向に揃えるように仕上げてください。
7. 施工面以外に付着した場合は、すぐにウエス等に水をしみ込ませてふき取ってください。
乾燥後は、ラッカーシンナー等でふき取ってください。
8. 使用後の廃液は産業廃棄物として適切に処理してください。
9. シーリング面への施工は、シーリング材の種類により汚染・剥離等の不具合を起こすことがあるため、基本的には行わないでください。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート（SDS）をご参照ください。

主用途

- 屋根の有る共用廊下・側溝
- ベランダの側溝等
- 巾木・立ち上り部

荷姿

- スリーテックス 防水プライマー 16kg
- スリーテックス ウレア グレー 10kg
- 硬化促進剤（計量カップ付） 800g

お問い合わせ先

テクノ建設サービス株式会社



本 社 〒171-0014 東京都豊島区池袋2丁目14番2号 JRE池袋二丁目ビル 8F
TEL : 03-5956-4771 FAX : 03-5956-4772

札幌支店 〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西14丁目3番11号 第3住販ビル 5F
TEL : 011-200-8000 FAX : 011-218-6600

大阪支店 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4丁目1番4号 新なにわ筋中川ビル 8F
TEL : 06-6575-7288 FAX : 06-6575-7289

福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目12番3号 永豊ビル 6F
TEL : 092-409-2882 FAX : 092-409-2883



www.techno-k-s.co.jp